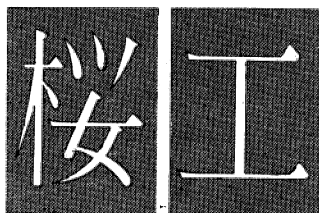


# 桜工

1963-35

日本大学工科校友会



日本大学工科校友会誌

1964/VoL. 9 / No.35

- 創意と協力／松本太郎…………… (4)
- ■新旧校友座談会 先輩から後輩へ…………… (5)
- 協田嘉夫・高橋武士・逸見 仁  
弦巻 匠・岩山洋一・森 和雄  
司会／藤田・下青木会誌委員

- ■理工学部顔3／交通工学科…………… (18)
- BSG装置までの道…………… (25)
- 原主任教授にきく

- ヨーロッパ薬業の印象／木村雄四郎…………… (13)

- 東北からのたより／嵯峨哲二…………… (12)

- 続・土木行政放言／楠宗道…………… (31)

- ヨーロッパの味とひと／杉村俊一…………… (29)

■グラビア

- ■理工学部顔3／交通工学科…………… (19)

- 支部だより／山形支部総会・岡山支部総会

- 会会だより／専土1回生クラス会・学土5回クラス会・

- 薬学8期生同窓会・新年有志懇親会・あきとし会

- 学友短信／東京都の課長異動・その他

桜工／第35号

昭和39年3月20日印刷／25  
日発行

編集兼発行人／高木政司  
発行／日本大学工科校友会  
東京都千代田区神田駿河  
台1の8／電話東京(291)  
3351 内線 206／振替東京  
162710

本文印刷／鉄鋼新聞印刷部  
グラビア／スターグラビア

■表紙解説は12ページをごらんください

会誌委員 幸田太一／下青木秀吉／篠本勝美／藤田 幹／笠井芳夫／大内 順／新沢  
順悦／篠原博／寺内良郎／大塚喜作／宮尾利政／谷原 齊／山内 盛

## 編集後記

38年度の会誌は、本号をもって発行をおわった。この回の号は、毎年卒業生に持たせてやるべく、間に合わせてきたが、本号はとうとう間に合わせることができなかった。執筆を願った先生が、ちょうど試験の繁忙期におつかったためである。会誌委員各位の任期の最後の号がこんな次第で、まことに申しわけなく思っている。

本誌は表紙，口絵をグラビアに変えてもう数号になるが，表紙の写真も委員の皆さんのご努力でいいのが集り，グラビアで写真の効果も非常によく出て，好評をいただいていることはうれしい。また本文の紙も色が白く厚手のものに変えたので，仕上りの見ばえがよくなったと思っている。

内容については，紙数の制限もあるので，各方面からたくさん原稿を集めるわけにいかないのは残念だが，なるべく広くいい原稿を集め，いい校友の雑誌をつくっていきたいと念じている。皆さんの一そうのごべんたつをお願いしたい（編集子）